

模試について



状況によって、人それぞれ。

逃げる

ための備え



全6問 | 解答目安 約2分

スタート



＼防災リーダーのランクを上げよう！／

逃げる
ための備え

住まい
の備え

発災時
の備え

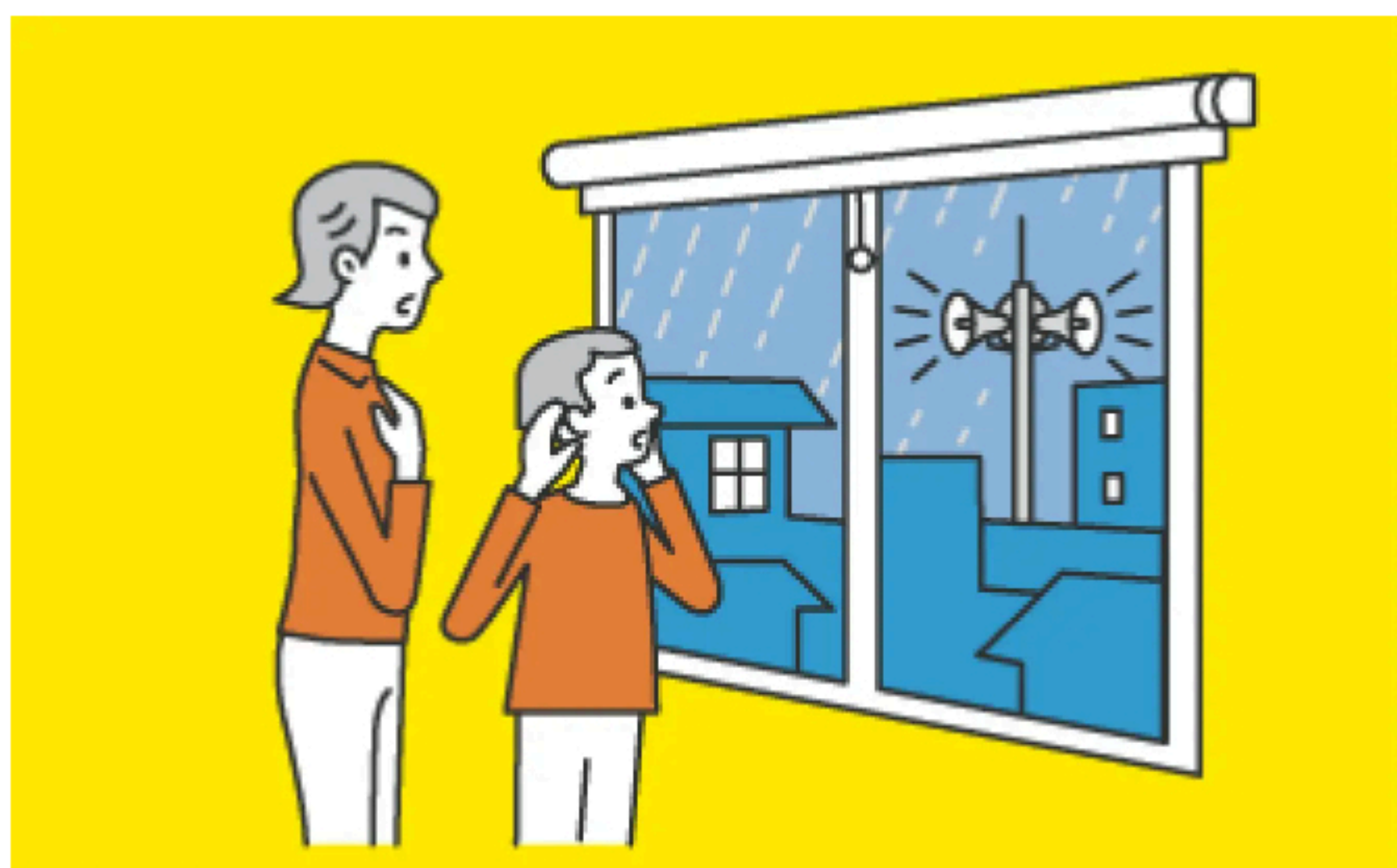


主催：東京都総務局総合防災部

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1

Q1

地震や風水害などの自然災害時に「危険な所にいる人は全員逃げましょう！」を意味するのが「避難指示」ですが、これは誰が誰に向けて発表する情報でしょうか。



1

総理大臣が国民向けに発表する情報

2

都知事が都民向けに発表する情報

3

区市町村長が居住者や滞在者等向けに発表する情報

Q2

避難が必要な状況は自然現象のみとは限りません。例えば、ミサイルが落下する可能性がある場合、「Jアラート」のメッセージが流れます。この場合の適切な避難方法を全て選んでください。



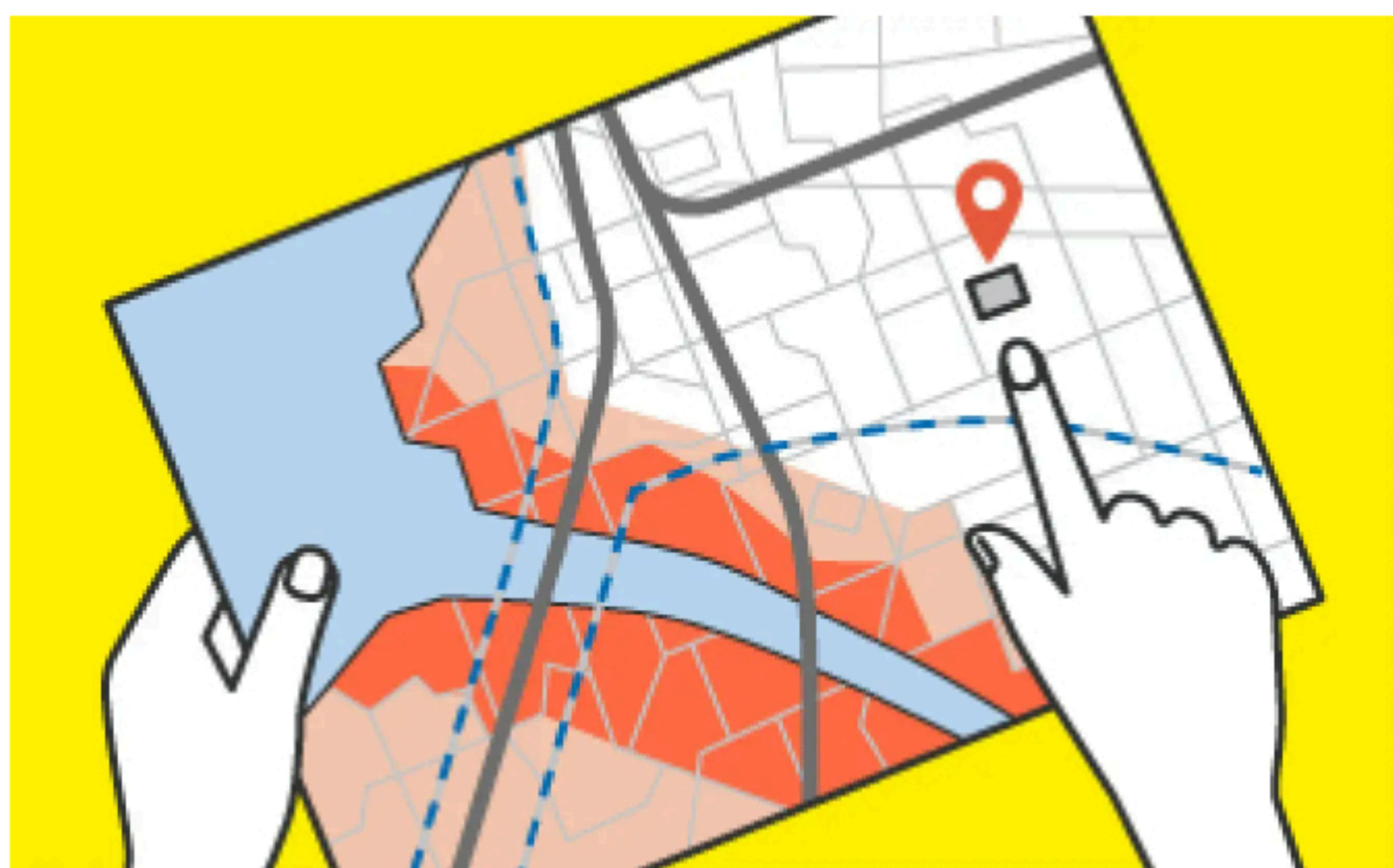
1 逃げる

2 離れる

3 隠れる

Q3

地震や風水害などの場合、自宅に留まると命に危険が生じる場合は、避難場所等に避難することが想定されます。避難場所等について正しいものはどれでしょうか。



1

避難場所は災害の種別ごとに指定されている

2

災害時は必ず避難所に行かないといけない

3

避難場所や避難所として指定されるのは必ず建物である

Q4

素早く安全に避難を行うための準備として、非常持ち出し袋（防災リュック）を用意することは重要ですが、正しい考え方はどれでしょうか。



1 リビングなどに置くのがよい

2 玄関などに置くのがよい

3 安全な押入れの中などに入れるのがよい

Q5

大地震による大規模な延焼火災「地震火災」が怖いと聞きました。地震火災が起こりそうな場所・状況はどのようなもののでしょうか。



1

地震火災は液状化でガス管が損傷して起こる、埋め立て地が危ない

2

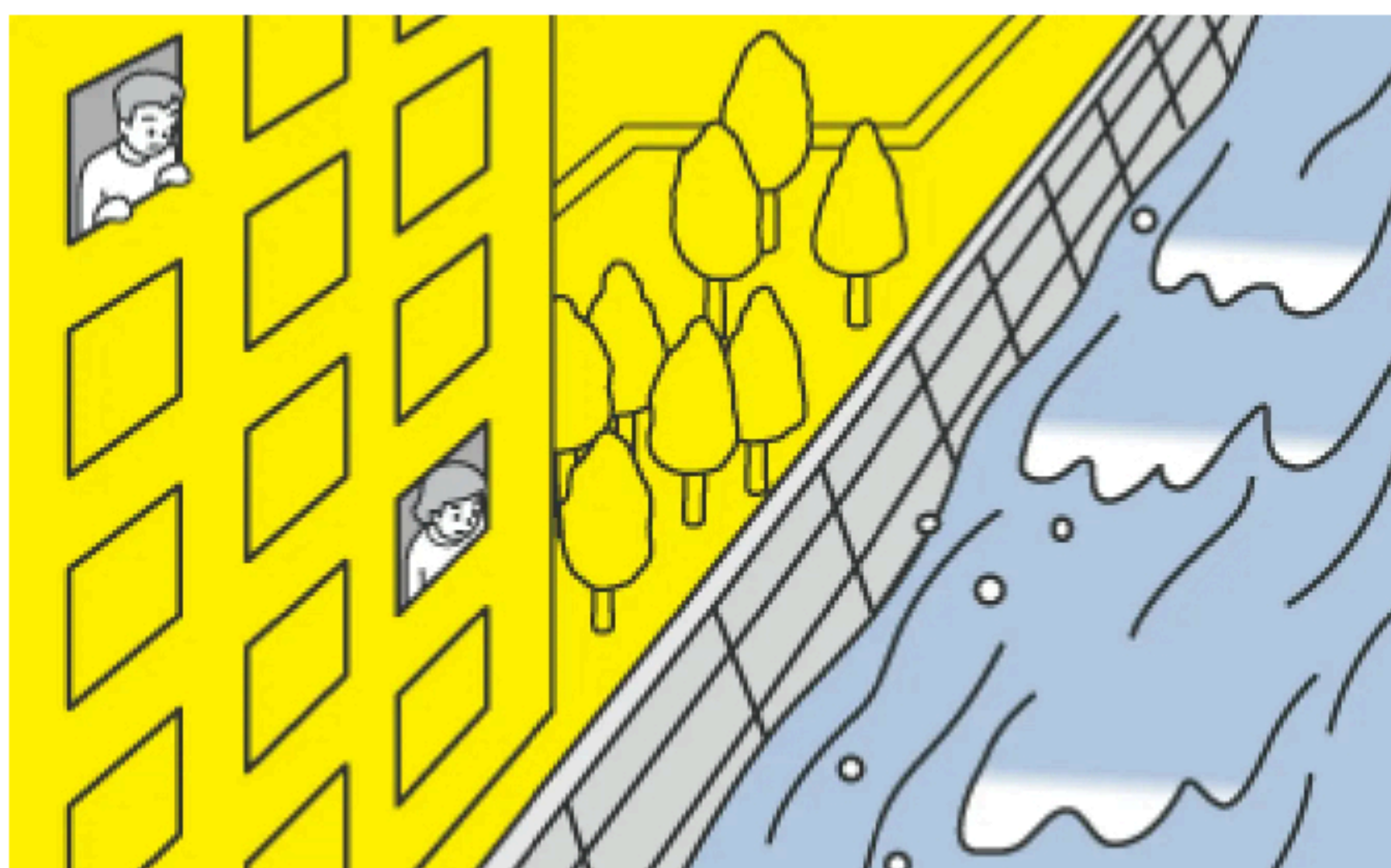
地震火災は街路樹に電線が触れることで起こる、緑地や公園が危ない

3

地震火災は木造住宅の密集する地域で起こる、古くからの住宅地が危ない

Q6

避難指示が発表された際、命に危険が生じなければ自宅に留まることも推奨されますが、次のうち避難場所などへ避難した方がよい条件はどれでしょうか。



1

自宅がマンションの2階で、内水氾濫による床上浸水の想定エリアにある

2

自宅がマンションの5階で、ハザードマップにおいて想定される浸水深より高いが、「家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）」のエリア内にある

3

自宅がマンションの5階で、ハザードマップでは「家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食）」のエリア内にある